

海洋高校合格体験記 No.16

SECカーボン株式会社 京都工場 採用内定

3年 吉田 卓広（舞鶴市立城南中学校卒業）

私は、他の高校とは違う専門的な勉強ができる海洋高校に入学しました。親が土木関係の仕事をしており、溶接など物を造る事に興味があり、将来は製造



の仕事をしたいと思っていました。そこで2年生になってから、溶接や測量、ダイビングができる海洋技術コースに所属しました。

初めは自分で考えて行動することや、5分前行動ができませんでした。海洋技術コースの先生方に自分達が社会に行っても通用するようにいつも厳しく指導していただきました。そのおかげで、まだまだ未熟ですが、

入学当初と比べて目配りや自分で考え、安全面に注意して行動する事、5分前行動や服装面など少し成長したと思います。

ダイビングでは、小さい頃から泳ぐことが苦手で上手に潜る事ができず、実習の時はいつも不安でした。しかし、先生方にアドバイスをいただいたりして、同じ失敗を繰り返さないように意識をしたら、できなかった事が少しずつできるようになり、今では技術コースに入って良かったと思っています。

私が内定をいただいたのはSECカーボン（株）です。夏休みに見学させていただいた時、まず会社の大きさに驚きました。初めは何を造っているのかあまりよく理解していませんでしたが、会社の方々の説明を聞いて車のホイールや、リチウム電池など、身近な所に使われているものだということがわかりました。なかでも、SK-ブロックといって加工しやすいオーダーメイドのブロックは30カ国もの国々に輸出されており、この加工作業を見て興味を持ち、こんな大きな物を造って社会に貢献したいと思い、就職先を決めました。

しかし、内定をもらうためには勉強・面接などをしっかりする必要があります。高校の先生方には面接など何回もしていただき、そのおかげで、本番の面接では緊張せずに自分が思っている事をしっかり話し、見事内定を貰うことができました。内定をもらえたのは、先生方に支えていただいたおかげだと感謝しています。

もし海洋高校に入学していなかったら、内定をもらうことはできなかったと思います。今後の学校生活では卒業するまで、より一層気を引き締めて、目標を持って頑張っていきたいです。

